

三池への感想

夫婦を貫く同志の絆

心がうかがわれた住まい

本紙の二面記事にあるように、第五回三池にまた来た婦人集会には

百二十人の主婦が集まり、三池主婦会と広く交流を行いました。さてみなさんは、三池で何を、何を感じて帰って来たのでしょうか。次に、近藤けい子さんと福田寿子さんの感想を紹介することにしましょう。

近藤けい子さん

私がお世話になりました住宅街の外見はきれいではありませんでしたが、泊めてもらったお家のまわりはきれいに掃除されていて、家の中はよく整理整頓されていて、そこに住む人の心がうかがわれました。

夕食の膳を囲んでお話しをしました。お魚をたべながら主人が、「魚は今のうちにたべておが

かかれまして、三池の家族ぐるみの運動が長続きするのだな、としみじみ感じました。

近藤さんのお住まいは、「千葉県長生郡一宮八七三の二」です。福田寿子さん、同指導部はこの厚意に心から感謝している。

四山指導部にクーラーが

この頃四山指導部の会議室に、クーラーが取りつけられた。これは、四山指導部の宿直室にも涼風をおくる仕組みになっている。実はそのアイデアを

提供し、自ら取りつけ作業にも力をかけたのは、すでに五年前に退職した山根重人さん。

楽しかった行事

最後には輪をつくって炭坑節

三池主婦会宮浦支部・記

三池主婦会宮浦支部一行にて、るまでを知りました。普通、私たちが参加して、フコク綿工場を見学。一枚作るのに半日を要するし、筑後川温泉にて意志統一を行

の。ここではコタンとんちも掛けた。お魚をたべながら主人が、「魚は今のうちにたべておが

かかれまして、三池の家族ぐるみの運動が長続きするのだな、としみじみ感じました。

近藤さんのお住まいは、「千葉県長生郡一宮八七三の二」です。福田寿子さん、同指導部はこの厚意に心から感謝している。

友好訪中の記

子供にも培われる労作的精神

宮浦指導部長

中屋親盛

上海紡績工学院

上海紡績工学院は、一九七二年に大学校となった当時八百人の生徒であったが、現在は四千八百人

音楽、体育で、四歳児の漢文の勉強と遊技を見せてもらいましたが、きれいで、規律の正しさに目を

時間午後三時三十分から五時三十分まで。毎日十名以上の生徒達に能力に応じて、趣味や技能を

大連市の小学校で、千二百名の生徒に、八十名の先生で、「大衆闘争を勉強して



大連の一小学校の子供たち

女子の革命委員の人が主任で、百四十名の人員。四十五歳以下で、原料の選別から製造、製品の試験、発送、荷造りまで全工程を手でやっています。

校の先生。ご主人さん(四十四歳)はガス会社勤務でした。

住居は四DK。家族は、中学生と四学生の男児で、四人暮らし。

人、果物三百ムウです。主任の文さんは七十歳近い人

生活費は、一月六十円ほど。物価値上げがなれば結構とか。物価値上げがなれば生活に不安はなく、余った金

工場は人命尊重が第一義で、排気・排水、排じん対策が徹底して

たずねた人民公社は、五つの生産大隊からなり、六百八十戸、二千八百名の組織人員でした。

給料は、夫妻二人分で百三十円(中国の一月は、日本の百五十円に相当)。

多、早く、立派に、ムダなくの研究を重ねてきたのです。

たずねた人民公社は、五つの生産大隊からなり、六百八十戸、二千八百名の組織人員でした。

生活費は、一月六十円ほど。物価値上げがなれば結構とか。物価値上げがなれば生活に不安はなく、余った金

工場は人命尊重が第一義で、排気・排水、排じん対策が徹底して

たずねた人民公社は、五つの生産大隊からなり、六百八十戸、二千八百名の組織人員でした。

給料は、夫妻二人分で百三十円(中国の一月は、日本の百五十円に相当)。

多、早く、立派に、ムダなくの研究を重ねてきたのです。

たずねた人民公社は、五つの生産大隊からなり、六百八十戸、二千八百名の組織人員でした。

生活費は、一月六十円ほど。物価値上げがなれば結構とか。物価値上げがなれば生活に不安はなく、余った金

工場は人命尊重が第一義で、排気・排水、排じん対策が徹底して

たずねた人民公社は、五つの生産大隊からなり、六百八十戸、二千八百名の組織人員でした。